



韓国で口蹄疫が発生!

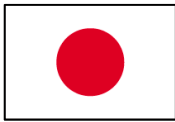


韓国では、2023年5月に4年ぶりに口蹄疫の発生が確認されました。現在、我が国へ侵入するリスクが極めて高い状況が続いています。今一度発生予防の徹底をしましょう。

過去の日本での発生をみると
まず韓国で発生しています!

韓国における口蹄疫の状況
(2023年5月以降)

2023年5月11日16時時点



2000年 → 2000年

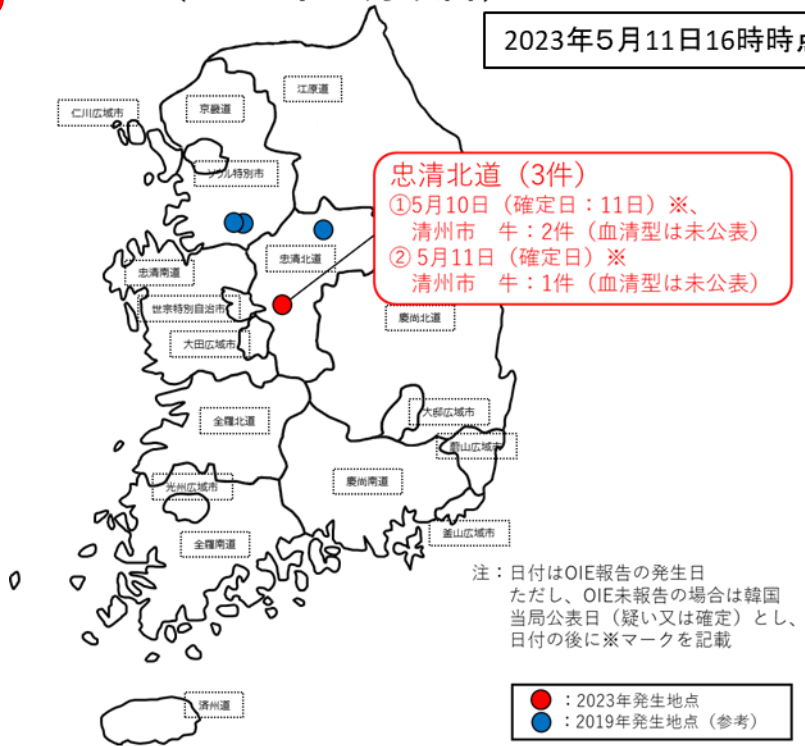
2002年

2010年 → 2010年
2011年

2014年

現在

侵入する可能性
は非常に高い!!

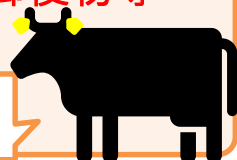


出典: 韓国農林畜産食品部

発生予防ポイント

- 農場の出入口に看板を設置し、関係者以外の立入を制限
- 農場の出入り時は専用の靴・衣服を着用、手指の消毒を徹底
- 農場に持ち込む物品や出入りする車両の消毒の徹底
- 畜舎の出入口に専用の靴の着用や踏込消毒槽等を設置することにより、出入りする人の靴底の消毒を徹底
- 口蹄疫発生国への渡航の自粛、これら国の農場からの郵便物等は衛生管理区域に持ち込まない。
- 毎日の飼養家畜の健康観察・速やかな通報

裏面も
チェック!



専用の衣服・靴等の着用や効果的な消毒を実施しましょう！

- ・衛生管理区域に立ち入る場合には、**専用の靴や衣服を着用し、手指消毒を実施**しましょう。
- ・畜舎ごとに**専用の靴または踏込消毒を設置**し、使用しましょう。



専用の服や靴の使用、手指消毒

◎効果的な消毒のポイント

- ・踏込消毒槽の消毒液は、汚れで効果が薄れるので、**まずは汚れを落としてから消毒**しましょう。また、**消毒薬が汚れていたら、直ちに交換**しましょう。
- ・農場に出入りする車両を消毒する時は、タイヤのみを消毒するのではなく、**泥よけの内側部分まで消毒**し、衛生管理区域内で降車する場合は**農場専用のフロアマット等の使用や車内（ハンドルやドアノブ等）の消毒**を実施しましょう。



推奨される踏込消毒槽の設置方法！

② 消毒液の槽

① 水洗の槽



汚れをしっかりと落としてから消毒！



車両はタイヤだけでなく、泥よけの内側まで消毒し、フロアマットの交換やペダル等車内も消毒

《要注意》

- ★**逆性石けんやアルコールは口蹄疫の消毒薬としては不適**です！
- ★消毒効果が弱まるので、**酸性とアルカリ性の消毒薬を同時に使用しないこと**！

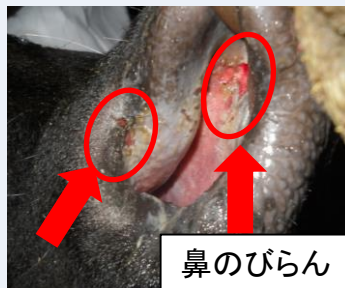
疑わしい症状は直ちに通報を！

口蹄疫は牛や豚などで発熱や食欲不振に始まり、**泡状のよだれ**を流したり、**口、鼻、ひづめ、乳房に水疱（水ぶくれ）**ができるのが特徴です。

～牛の症状～



泡状のよだれ



鼻のびらん



上顎口唇潰瘍



水疱が破れている

写真：宮崎県提供

写真：動物衛生研究部門提供

毎日必ず健康観察し、これらの症状を見つけ次第、**直ちに獣医師**や最寄りの**家畜保健衛生所に連絡**しましょう。

牛では**1頭のみに着目せず**、**泡状のよだれ**を多く流している個体が多い、上記の症状が急速に広がるなど、**群としての異状の有無を確認**することが重要です。

飼養している家畜に異状が見られた場合には、**直ちに獣医師、または家畜保健衛生所にご連絡**ください。

★むつ家畜保健衛生所

〒035-0072

むつ市金谷二丁目18-25

電話：0175-22-1254

FAX：0175-22-1259

夜間及び休日の連絡先：090-5841-6810



韓国で口蹄疫が発生!

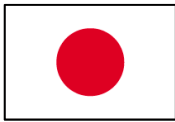


韓国では、2023年5月に4年ぶりに口蹄疫の発生が確認されました。現在、我が国へ侵入するリスクが極めて高い状況が続いています。今一度発生予防の徹底をしましょう。

過去の日本での発生をみると
まず韓国で発生しています!

韓国における口蹄疫の状況
(2023年5月以降)

2023年5月11日16時時点



2000年 → 2000年

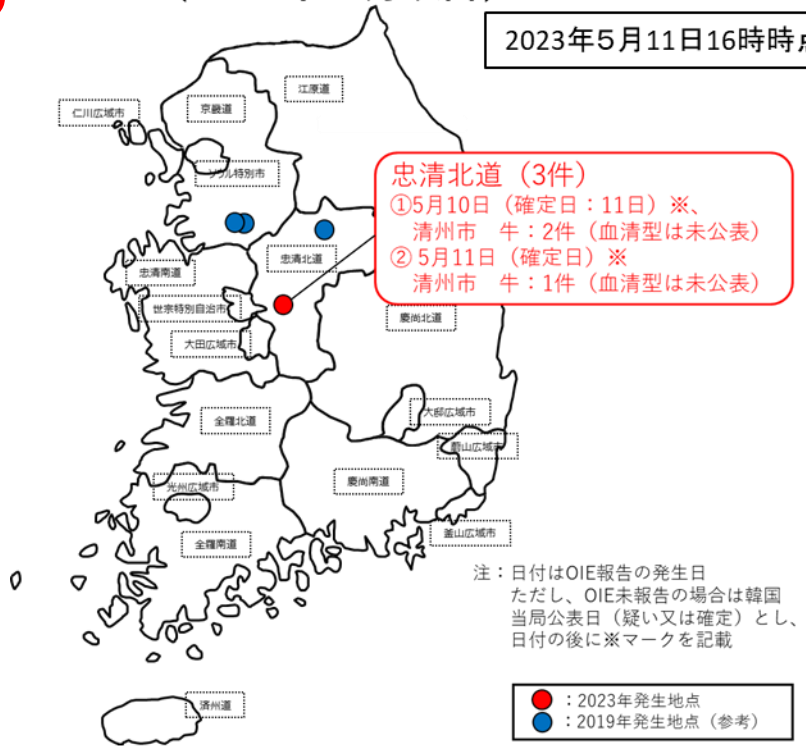
2002年

2010年 → 2010年
2011年

2014年

現在

侵入する可能性
は非常に高い!!



出典: 韓国農林畜産食品部

発生予防ポイント

- 農場の出入口に看板を設置し、関係者以外の立入を制限
- 農場の出入り時は専用の靴・衣服を着用、手指の消毒を徹底
- 農場に持ち込む物品や出入りする車両の消毒の徹底
- 畜舎の出入口に専用の靴の着用や踏込消毒槽等を設置することにより、出入りする人の靴底の消毒を徹底
- 口蹄疫発生国への渡航の自粛、これら国の農場からの郵便物等は衛生管理区域に持ち込まない。
- 毎日の飼養家畜の健康観察・速やかな通報

裏面も
チェック!



専用の衣服・靴等の着用や効果的な消毒を実施しましょう！

- ・衛生管理区域に立ち入る場合には、**専用の靴や衣服を着用し、手指消毒を実施**しましょう。
- ・畜舎ごとに**専用の靴または踏込消毒を設置**し、使用しましょう。



専用の服や靴の使用、手指消毒

◎効果的な消毒のポイント

- ・踏込消毒槽の消毒液は、汚れで効果が薄れるので、**まずは汚れを落としてから消毒**しましょう。また、**消毒薬が汚れていたら、直ちに交換**しましょう。
- ・農場に出入りする車両を消毒する時は、タイヤのみを消毒するのではなく、**泥よけの内側部分まで消毒**し、衛生管理区域内で降車する場合は**農場専用のフロアマット等の使用や車内（ハンドルやドアノブ等）の消毒**を実施しましょう。



推奨される踏込消毒槽の設置方法！

②消毒液の槽



①水洗の槽



汚れをしっかりと落としてから消毒！



車両はタイヤだけでなく、**泥よけの内側まで消毒**し、**フロアマットの交換**や**ペダル等車内も消毒**

《要注意》

- ★**逆性石けんやアルコールは口蹄疫の消毒薬としては不適**です！
- ★消毒効果が弱まるので、**酸性とアルカリ性の消毒薬を同時に使用しない**こと！

疑わしい症状は直ちに通報を！

口蹄疫は牛や豚などで発熱や食欲不振に始まり、**泡状のよだれ**を流したり、**口、鼻、ひづめ、乳房に水疱（水ぶくれ）**ができるのが特徴です。

～豚の症状～



写真：宮崎県提供

<口蹄疫ウイルスの感染実験の結果>



接種3日目



接種4日目

多数の水疱病変を確認

写真：動物衛生研究部門提供

毎日必ず健康観察し、これらの症状を見つけ次第、直ちに獣医師や最寄りの家畜保健衛生所に連絡しましょう。

飼養している家畜に異状が見られた場合には、直ちに**獣医師、または家畜保健衛生所にご連絡**ください。

★むつ家畜保健衛生所

〒035-0072

むつ市金谷二丁目18-25

電話：0175-22-1254

FAX：0175-22-1259

夜間及び休日の連絡先：090-5841-6810